

表題：フォーラム顔学 2018 抄録記載要綱

英文タイトル

○発表者氏名， 演者氏名， 演者氏名
(所 属)

E-mail: xxxx@yyyy.zzz.jp

発表内容概要

このフォーマットは、日本顔学会主催のフォーラム顔学 2018 に投稿するための抄録執筆要綱を定めたものである。提出される原稿は図表・写真等を含めて、刷り上がり A4 判 1 枚となるように作成すること。本ファイルは Microsoft Word を用いて作成した。他のツールを使用する場合でも、可能な限り本フォーマットと同一のレイアウトを心掛けて抄録を作成すること。

1. ページ設定

用紙は、A4 縦 (210mm×297mm) を使用し、余白は、上下各 30mm、左右各 25mm とする。段組みは 2 段組とし、段の間隔は 10mm 程度とする。

2. 表 題

表題は、和文と英文を必ず記述すること。和文フォントは MS ゴシック (またはその類似フォント、以下同様) を使用、英数フォントは Arial を使用、フォントサイズは 16 ポイント程度を用い、センタリングすること。

3. 発表者名および所属

和文フォントは MS 明朝を使用、英数フォントはイタリック体の *Times New Roman* を使用、フォントサイズは 12 ポイント程度を用い、センタリングすること。演者が複数名の場合は、発表者名の前に○印をつけること。また、演者が複数名で所属が異なる場合は、氏名と所属が一致するように、氏名の右肩と所属の最初に番号を付けること。

4. E-mail アドレス

英数フォントは Times New Roman を使用、フォントサイズは 12 ポイント程度を用い、センタリングすること。代表者の E-mail アドレスを記載し、下に 10mm 程度の空行を用意すること。

5. 本 文

章見出しのフォントは MS ゴシックを使用、英数フォントは Arial を使用し、フォントサイズは 10 ポイン

ト程度とする。

抄録本文の和文フォントは MS 明朝を使用、英数フォントは Times New Roman を使用、フォントサイズは 9 ポイント程度とし、両端揃えすること。

抄録本文には、研究の「緒言」、「方法」、「結果・(考察)・(結論)」(または、これらに相当する事項)を含むこと。その他、謝辞、参考文献等を含める場合は見本・バックナンバーを参考にすること。

6. 図 表

図表は段の中でセンタリングすること。また、図は下部に、表は上部にタイトルを挿入すること。図表中のフォントは、印刷時に明瞭であれば、基本的に規定しない。モノクロームを基本とし、カラーは実費で投稿者負担とする。

7. 発表抄録スタイルファイルのダウンロード

本ファイルなど、抄録スタイルファイルは、下記 URL からダウンロード可能である。対応するフォーマットは、Microsoft Word 形式 (*.docx) である。

<http://www.jface.jp/forum2018/download.html>

8. 投 稿

本フォーマットに従って抄録 1 ページを作成し、抄録登録ページより投稿すること。

(電子ファイルによる抄録投稿が困難な場合は、下記までお問い合わせください)

参考文献

[1] 学会太郎, “文献”

【問い合わせ先】

第 23 回日本顔学会大会実行委員会プログラム担当
〒164-8525 東京都中野区中野 4-21-1
明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科 鹿喰 善明